

わかば

2018. 5. 12
第18-05号
文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

重点目標 一人一人が輝く教育 ～期待登校・満足下校～

みんなで支えるポートランド日本人学校！感謝！ パートII

学校の授業と家庭での宿題、課題で教育が展開されているのが補習授業校です。担任と保護者は、車の両輪のような関係にあります。

担任の学習指導と保護者による宿題、課題の点検等の両輪がうまく回っていないと、乗ってる子供たちは迷走しするかもしれません。

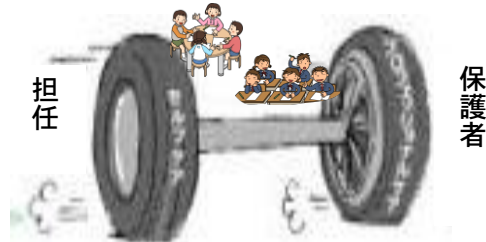
平成29年度の教育活動をとおした職員の意見は一樣に、

○保護者の熱心な協力で、すばらしい1年間であった。

○協力的な保護者が多く、宿題などのサポートが素晴らしかった。

などとありました。まさに、子供たちのためにと、しっかりと汗をかいておられる保護者の姿があります。両輪一体となって、かけがえのない大事な子どもを乗せて走る「ポートランド日本人学校号」です。

本年度も担任と保護者が子どものために一緒になって汗をかき、無事に車を走り続けさせたいものです。



優しい子供たちの姿を見ることができました。外遊び

先週は、本年度初めてグラウンドなどで約50名程の子供たちが遊びました。暑い中でしたが、安全委員さんたちに見守られながら、伸び伸びと遊ぶことができました。安全委員の皆様、ありがとうございました。

体の大きな生徒たちがサッカーをしていると、小学校が「一緒にサッカーをやってもいいですか」と尋ね、「いいよ」の返事で、4対10のサッカーが始まりました。大きな生徒たちは、優しく手加減ならぬ、足加減でゴールを守る5、6名の児童にシュートしていました。大きなお兄さんたちのシュートが止められた小学生たちは、ジャンプしての喜びようです。このような光景が、補習授業校ならではの良さなのかなと思います。

また、花を摘み、小さな花束や首飾りを造る子どももたくさんいて、私にプレゼントしてくれました。心優しい子供がたくさんいます。素晴らしい昼休みになりました。



生活場面で確かにする、活用する算数の授業

よく見ていただくと、1年生の子どもが書架の棚に手をかけています。これは、算数「なんばんめ」を学校の生活場面に置き換え、体験をとおした算数的活動で学んでいる様子です。

先生は、子供たちに「上から数えて2番目の棚はどこかな」と発問し、子どもは「上からだから、1つ目、二つ目と数え、これだ」と正解の棚に触れます。「上から二つは、どれですか」となると、また正解は違ってきます。

教科書などでの学びを、より具体的な身近な生活の場で、学んだこと確かめたり活用させたりしています。算数の知識、技能だけではなく、活用をめざす算数の授業の一例です。

間があんまり分からないので時間をおぼえたいです。

たとえば、夜ねる時間をきめてお父さんお母さんに言われる前にねる。言われる前にべんきょうする時間をきめてべんきょうする。それができたら時間をおぼえることができます。そして、むだな時間をへらせます。だからぼくは、時間をおぼえたいです。



「水えいのじょうたつ」 三年 横山 春輝



僕は、はじめておよいだ時、分からなくなってもずっとおよぎつづけて、今はもうスイムチームですいすいおよいでいます。僕のもくひょうは、この一年間のあいだで上級コースに行くことです。上級コースでは、タイムを上げたいです。

後は水えいの大会で、一回か、二回かつことです。なぜかというメダルがもらえるからです。後は、長いきよりをおよげるようになりたいからです。がんばりたいです。

三年生のみなさん、目ひょうをしっかりとってがんばっていこうとする気持ちがとってもわかりやすく書かれた作文です。しっかりとした目ひょうやちょうせんしたいことなどを決め、そのためにどうすればいいかと、よく考えています。

それぞれの作文で一番いいなと感じたことは、ちょっとがんばればできそうなやり方を考えていることです。とてもできそうもないやり方では、ながつづきはしませんよね。でも、ちょっとがんばれば、できた喜びや伸びていくうれしさを感じることができ、きつとながつづきます。そして、もっとがんばっていこうとする気持ちがわき、新しい目ひょうができるでしょう。

目ひょうやちょうせんに、がんばるすばらしい三年生になってください。



◎四年生の春をイメージした、子供らしい目線からとらえた詩ばかりです。

春がきた	花がさく	春が来た	春がきた	春がきた	春が来た	茶畑で	春ですよ	春になる	はるが来て	チューリップ	冬終わる
花がさいて	山がわらって	いよいよはかる	わか草はえて	みつがいっぱい	つみ草生えて	声を合わせて	風がそよそよ	きれいなお花	虫たちがおき	花がさいて	春がきている
みなわらう	楽しそう	いきもち	うれしいな	はちがくる	うれしいな	鈴木 玲奈	いい気持ち	いいにおい	でてきてる	いいかおり	うれしいな
高澤 麟	小峰 脩介	恋田 みのり	後藤 恵梨	ホフマン 麻衣亜	関 美紗希	藤本 晃大	ダニング ライアン	ヤング 瑠奈	佐藤 陽菜	久保 ういな	ジョンストン 賢



四年生のみなさん、長い雨のきせつが終わって、ようやくあたたかな太陽の光をあびることができるきせつをむかえた、うれしさやよろこびが詩によくあらわれています。校長先生の春のイメージは、さくら、なの花、入学式、そよ風、わかば、やわらかなひざし、緑の山などですね。きせつを見つけるのは、楽しいですね。



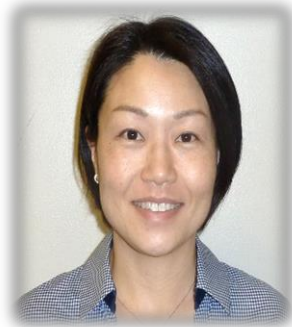
新しい先生の紹介



幼稚園部 ^{よしだ} 吉田 ^{のぶこ} 宣子 先生

幼稚園部を担当させていただいております、吉田宣子と申します。出身は、大阪府と京都府の境にある枚方市です。近くには、枚方パークがあります。ポートランドに20年住んでおりますが、途中、ネブラスカ州に7年間住んでいた際、オマハにある日本語補習授業校で教師をしていました。

子供達一人一人の思いを大切に、「日本人学校って楽しい。」と思えるような、充実した授業を目指していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



小学部 1年3組 サムラー ^{くみこ} 久美子 先生

みなさん、こんにちは！いきなりですが問題です。私はどこの出身でしょう。ヒント①本屋街が有名です。②カレー店の激戦区です。③神田明神があります。正解は…東京の神田神保町です。2年に1度行われる神田祭では先頭を切って神輿を担ぐちゃきちゃきの江戸っ子です。

私は東京の私立と公立の小学校で18年間教師をしていました。また再び教師として歩めることをとても幸せに思います。今まで培ってきたものに磨きをかけて、子供たちと共に楽しく学んでいけるよう、精一杯務めさせていただきます。ピッカピカの1年目！どうぞよろしくお願いいたします。



小学部 3年2組 ^{ごみ} 五味 ^{ゆか} 由香 先生

3年ほどのブランクを経て、また戻ってまいりました。今回は、小学部3年2組の担任をさせていただくことになりました五味由香と申します。

私は、日本語の世界と子供たちが大好きです。これまで自分が勉強してきた日本語の魅力を、一人でも多くの生徒さんに伝え、いつかそれを活かしてくれることが私の夢でもあります。週1回の日本人学校での生活を後悔することのないよう、皆さんと共に学び合えたらと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。



新しいさわやかな風が吹くように、それぞれの先生方が持てる力をしっかりと出して、学習や語らい、遊びで伸び伸びと思う存分、園児や児童に関わっていただければ嬉しいです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

【学校から】 ～ティッシュボックスの寄付のお願い～

学校では、各教室にティッシュボックスを用意していますが、学習や学校生活、花粉等による消費が多く、不足してきています。そこで、

◎学校に寄付できるティッシュボックスがあれば、お願いします。

※カフェテリアに寄付用の箱を用意しておきます。

◎それぞれのご家庭で、自分用のポケットティッシュの持参をお願いします。

ご理解とご協力をお願いします。学校事務所への持参も可能です。

